

グループ報告（あいのわしごとセンター）

【就労選択支援】

就労選択支援では、さまざまな作業の訓練メニューを通して、お一人おひとりの可能性を探り、得意なことを見つけることで、その人らしさを引き出す支援を行っています。限られた利用期間の中でも、時間割ごとにメニューを用意し、選択支援を通して「自分の得意なこと」に気づき、将来の働き方につなげていただけるよう取り組んでいます。（記：富樫）

【就労移行支援】

6月より就職や新たな環境へ移行される利用者が続き、現在は少人数で訓練を実施しています。事業所内では、パソコンを使用した事務訓練や、軽作業の訓練を行っています。必要に応じ事業所外で、他グループで請け負う清掃作業など、利用者の適正に合わせたプログラムを提供しています。さらに、工場見学など訓練だけではない体験も行い、働く場面をよりイメージできるよう支援しています。（記：田嶋）

【就労定着支援】

就労移行支援より6月に新しく就職が決まった方がいらっしゃいます。定着支援の利用は、就職してすぐではなく6か月後からのスタートになります。「では、6か月間は不安なことがあったらどうしたらいいの？」と思うかもしれませんね。安心してください！定着支援が始まるまでの6か月間は出身施設がフォローアップし、利用者の方が安心して働けるようにバックアップしています。あいのわ福祉会では、定着支援終了後も支援頻度は短くなりますが、引き続きフォローアップし、長く働けるように継続してフォローしています。

（記：大津）

実習生受け入れ/研修・訓練は報告

<実習生>

6/15～ 7/1 保育実習 2名
7/1 ～ 7/3 中学生職場体験 2名
7/7 ～ 7/9 中学生職場体験 2名

<訓練報告>

●防災委員会 4/28 消火器・通報訓練
5/28 避難訓練（地震）
6/9 6/10 救命救急講習

<研修報告>

●虐待防止・身体拘束適正化委員会委員会 5/26 障がい者虐待防止マニュアル読み合わせ
●感染対策委員会 5/28 手洗い研修・感染症マニュアル読み合わせ
7月 防護服着脱訓練
●施設長研修 6/11・6/17・6/24

「障がい者自立支援法制定から20年 地域で暮らし続けるためには」



副施設長より

～ 改めて、働くということ ～

日頃より、神明福祉作業所の運営等にご理解・ご協力をいただき誠にありがとうございます。

施設では、インフルエンザや新型コロナ等の感染症対策は継続して行わせていただいている中、作業・活動等においては、コロナ前の水準に戻っております。コロナ過での感染対策によって、いろいろな場面で、働くことや活動を楽しむことなどで制限があったことで、考え方も変更せざるを得ない部分がありました。

作業環境が元に戻る中で、改めて、「働くこととは」を考えてみました。

働く上で大事なことを考えているものは、

① 働きたい・仕事がしたいと思うこと。働くことを通して社会と繋がりを実感し、その繋がりから働くやりがいを見出していきます。施設外の方と会い関わることで、自身が認められているという感覚を得られ、やりがいを見出していきたいと考えます。

② いろいろな仕事を経験することと、成功体験・失敗体験を積み重ねて、報告することができるようになること。失敗体験によって、次にどのようにすればいいかを一緒に考えていくことで、出来るが増えるようにしていければと考えます。様々な経験が増えるということは、実生活で生きてくる応用力が身につけていきます。

③ 継続すること、その中で変化や曖昧さを知っていくこと。働き続けることも努力が必要です。作業に慣れて、飽きてしまったりして、やりがいを持てなくなることもあります。日々目標を持って取り組むことも重要です。また仕事は毎日きっちり同じものではありません。変化があることを知っていくこと、違うものがあることを知っていくことが重要です。どうしても物事の変化についていくことが大変な方も、日々の変化を知って違いを受け入れることから始めていただきたいと思います。

これらの内容以外にも行うべきことはありますが、まずはこれらが少しでも多く取り組みができるよう支援していくことを考えております。引き続きよろしくお願いいたします。（記：酒井）



今年も、神明障がい福祉施設で地域交流会を行います。今回のテーマはこちら！

『神明夏祭り ～夏が始まった🍏合図がした♪～』

かき氷やスーパーボールすくい、工作体験やフラダンスの発表 etc…
夏の始まりを感じられる、お祭りにぴったりの催し物を用意してお待ちしています！
ぜひ、ご家族やお友達と一緒に、気軽に遊びに来てください♪

日時：8月7日（金）13：00～15：00（縁日）

イベント報告

<ボランティア祭り>

5月10日（日）、足立区役所アトリウム・正面広場にて第34回ボランティア祭りが開催されました。

あいのわ福祉会の代表として神明障がい福祉施設が参加、他施設の作品や商品の販売を致しました。天気にも恵まれた事で、たくさんの来場者が来られ、ホールで行われた催し物も開催しており、大賑わいな一日になりました。

あいのわ福祉会では、ふらんカレーがとても人気で売れていました。（記：船山）



主任より

このたび、サービス管理責任者を拝命いたしました門前です。

私はこれまで約15年間、就労継続支援B型事業および就労移行支援事業等の現場で、多くの利用者の皆さまと関わりながら支援に携わってまいりました。日々の小さな変化や成長と一緒に喜び、時には悩みながら歩んできた時間は、私にとってかけがえのない学びとなりました。

この15年間で強く感じてきたのは、「人はそれぞれ違うペースで、違う形で力を発揮できる」ということです。できることが増える喜びもあれば、思うように進めず立ち止まることもあります。しかし、どんな時も“ありのままのその人らしさ”を大切に、安心して挑戦できる環境があれば、必ず次の一歩につながると実感してきました。

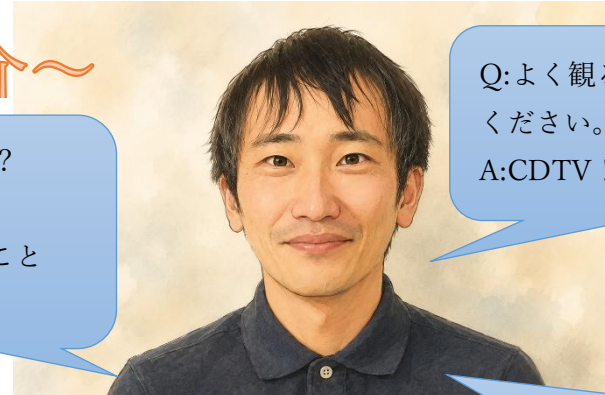
サービス管理責任者としての新たな役割をいただいた今、これまで現場で培ってきた経験を活かしながら、より一人ひとりに寄り添った支援計画の作成と、安心して通える事業所づくりに力を注いでいきたいと考えています。

また、支援は一人で完結するものではなく、職員全員が同じ方向を向き、連携しながら取り組むことで初めて質が高まります。職員が意見を交わしやすく、互いに支え合える環境づくりにも努め、事業所全体として安定した支援が提供できる体制を整えてまいります。

利用者の皆さまが「ここに来てよかった」と感じられる場所であり続けるために、そして一人ひとりの未来に向けた歩みを支えられるよう、これからも誠実に取り組んでまいります。

今後とも、ご指導ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。（記：門前）

～職員紹介～



Q:よく観るTV番組を教えてください。
A:CDTV！

Q:好きな事は？
A:フットサル
子供と遊ぶこと
娘の推し活

Q:一言メッセージをお願いします！
A:今年度、福祉園から異動しました船山です。
日々、利用者さんとの関わりを大事にしながら、やりがいを持って作業が行えるように支援をしていきます。よろしくお願いします！

船山 正和

グループ活動報告

かりん



3月22日、足立区民観戦デーにご招待いただき、東京ヴェルディ vs FC東京の試合を観戦してきました！

当日は、ピッチ横でのスポーツ教室への参加や、試合前の選手とのハイタッチも体験し、約3万人が集まるスタジアムの迫力ある応援の中、皆さまと一緒に楽しい時間を過ごすことができました。

参加された皆さまにとって、思い出に残る素敵な一日となりました。（記：市川）




あおぞら

6月から、新たに2名のご利用者様をお迎えし、さらにグループが活気付きました。

昨年度から引き続き『箱折り』や『封入封緘』作業に加え、今年度から『医療現場で使用される製品の組み立て』作業も行っております。

ご利用者の方一人一人に合った作業を行っていただき、日々工賃アップを目指して頑張っております。

今年度もご利用者の方々に安心して通所していただけるように支援してまいります。（記：市村）